（第９号:新春号）　　関西大学体育会フェンシング部ＯＢ会だより

平成　８年　１月　発行
発行責任者　酒田　清光

なまず

謹んで新年のお慶びを申し上げます

『年頭に当たり』

ＯＢ会々長　**酒田 清光**

あけましておめでとうございます。

ＯＢ会諸兄姉には新春をご家族とともにつつがなく迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年度は、阪神大震災、不祥事等に社会不安をかもす事件が相次ぎました。今年は「子」の年であります。ある本によりますとこの年は、新しい芽が伸び始める、又、新しい生命力が創造されるとされています。本年は復興・希望の年として期待されるかと存じます。

我々ＯＢ会におきましても、昨年の役員改選より新しい幹事諸君のご努力により、地味乍ら会の発展を続け本年は飛躍の年と頑張って呉れるものと期待しております。

現在ＯＢ会々員約７０名の在籍となりました。老・壮・青の三世代にわたりますが「親睦の和を拡げよう」の合言葉をモットーとしながら会の運営を進めたいと存じております。

又、平成９年度に迎える創部60周年の記念事業の是非、現役への支援・援助、財源の確保 等の課題も幾つか数えられますが、会員のご理解、ご支援をいただきながら、ＯＢ会発展のため全力をあげていきたいと念じております。

年頭に当たり、所感の一端を述べご挨拶申し上げます。

新年明けましておめでとうございます

昨年は阪神大震災に始まり、オ○ムオ○ムに明け暮れてあげくの果てに毒グモまでも現れて…あまり明るい話題のなかった一年となってしまいましたが、皆様お変わりなくお元気にお過ごしの事と存じます。

こんな御時世だからこそ、皆んなで力を合わせて幸せな時代にして行きたいものです。ＯＢ会だより本来の意義の一つである、“会員間の交流を深める”ためにも編集局として、皆様の近況やご意見等を報告させて戴くという形で、少しでも協力することができればと考えております。今回の『なまず』には酒田会長をはじめ、数多くの諸先輩方にご投稿いただくことができました。今後も更に親睦を深めて行けるよう努めたく思っております。

◇近況報告◇

昭和53年卒　萩原 千也

諸先輩の皆様、たいへんご無沙汰しております。私がコンピューターのソフト屋に転職しましてすでに４年が過ぎました（＝フェンシングを離れて４年になります）。ここ数年は不況のどん底にいます。もともとはＩＢＭのオフコン専門でしたが、昨今はクライアント・サーバー型システムやパソコンのシステム、ＰＯＳレジスターを使ったチェーンストアのシステムなど、開発の内容も多彩になってきました。周囲ではマルチメディアだのインターネットだのと訳のわからん話が氾濫していまして、まるでＣＭの坂田利夫さんのような毎日を送っています（高倉健さんではありません）。「ええ～い コンピューターなんかなくっても生きていけるぞ！」と思いながらお客様のシステムを開発するという矛盾に満ちた毎日を送っています。仕事の性質上時間がとれず、諸先輩や現役の学生諸君には不義理を続けていますが、どうか御容赦願います。以上近況報告でした。

◇近況報告◇

昭和59年卒　石崎 祐嗣

卒業以来十一年以上経ち、日々の生活に追われている内に自分が関大生であったことさえ信じられないような思いです。今回、なまず編集局の方から投稿のご依頼があり、及ばずながら筆をとらせて頂きましたが、私共の近況を述べたところで、所詮何の変哲もない公務員生活です。

現在、鶴見警察署の地域課に所属して、パトカーの乗務をしていますが、この春にはまた他の所属に変わる予定であり、辞令一枚であちこち動かされ、吹けば飛ぶような将棋の駒の如き身の上です。しかし家で待つ妻と二人の子供のことを思いながら常在戦場の我が身を日夜叱咤し、頑張っております。

幹事会より

参加ください！　ＯＢ総会開催

来る　３月９日、ＯＢ総会の開催する予定です。時間・場所等、詳細につきましては後日お知らせ致しますので、会員の皆様は万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い致します。

会があぶない！　会費徴収について

世間では信用組合が経営破綻したり、銀行が不祥事を起こしたりしておりますが、ＯＢ会は真面目に資金運用を考え、行っております。しかしながら、それでもやはり運用は厳しい状況にあります。このままでは会の存続も危ぶまれかねません。――――　何故なのか。

原因の一つに、徴収率の悪さがあります。異動などで連絡先がわからなくなった会員の方などで、特に自動引き落としの手続きをされていない方などから会費を集めることができなかったりします。会員の皆様、便利な自動引き落としにしましょう。会費未納の方は納入しましょう。そして交流を活発にして、親睦を深めるためにも行方不明者(次頁記載)の情報をお持ちの方は事務局までご一報下さいますようお願い致します。

前会号同様、下記会員の連絡先がわかりません。ご存じの方がおれましたら事務局又は編集部までご連絡下さい。

（昭和34年卒）
井田 雄亮　（経）

（昭和37年卒）
池川 誠治　（経）

（昭和51年卒）
新居 隆　（商）

（昭和61年卒）
金志 淳一　（商）
戸塚 雅之　（法）
米正 恵二
吉岡 由賀　（文）

（昭和63年卒）
舛永 光生　（工）

（敬称略）

☆御礼…昭和57年卒の森田 淳一さんの連絡先がわかりました。ご協力ありがとうございました。

◇近況報告◇

昭和62年卒　吉村 哲己

大学を卒業して早８年、アッという間の感がします。この間に、美しい？奥さんと２人の女の子にも恵まれ、楽しく毎日を送っています。現在、大阪府枚方市に住んでおり勤務先の淀屋橋まで満員電車に揺られ、「何か、俺もオジサンになってしもたんかなあ。」とか思いながら通勤しております。勤め先は『日本バイリーン㈱』という会社で衣料資材関係の輸出営業をしており、営業という仕事柄ほぼ毎日本町近辺をウロウロしておりますので見かけたら声をかけてください。

さて、卒業してからフェンシングとの関わりあいは誠に恥ずかしながらほとんど無いのが現状であります。最初の２、３年はそれでもまだ年に４、５回練習を見に行ったりしておりましたし、ファイティングをしても現役には勝てましたから自分の気持ちの中では『もうちょっと頑張って国体でも出てみようかな。』と思ったりもしていましたが、年々運動不足になり体の動きが鈍くなっていくのとともに思ったように出来なくなって練習を見に行く機会も減って来たように思えます。

そう思うと私が現役のころに合宿や練習を見に来てくださった先輩方は年齢も35は越えていた方々ばかりでしたが、皆さん俊敏なフットワークで現役の我々の方も参っていましたのでいまさらながら、先輩方の偉大さに驚かされます。（山口先生をはじめ、定本、上野山、萩原、寺井、西川各先輩や明治大の藤木先輩等。大変お世話になりました。）

今にして思うと私が入部した頃は合宿には良い意味でイヤーな先輩がたくさん来て戴いて、技術的にも精神的にも大いに鍛えてくださったのだという気がします。つらかったことも多少ありましたが、後の達成感も大きなものがありました。（社会に出てからは、なかなかこういう気分になれることは少なくなりましたね。）

昭和62年卒の私の同期は田中君、上田君、小谷君の３名で、入部したときは上級生が多く、上級生になったときは後輩が少ない年代でありました。卒業後はほとんど会う機会がなく、出来ればＯＢ会や『なまず』誌が交流の場として、より活発になればと思います。それでは、皆様にまた会える日を楽しみにして、たまに練習も見に行こうと思います。

なまずのつぶやき

『はらへった。』

今回は近況報告で特集が組めるほど、諸先輩方よりたくさんのご投稿をいただきまして、大変感謝致しております。『なまず』が単なる事業報告書に終わる事なく、ＯＢ間の交流を深める契機になれた事は、新春号に相応しく幸先の良いスタートになったかと思います。ご協力戴きました皆様、ありがとうございました。

ところが『なまず』は貪欲で、まだまだお腹をすかせており、情報という名のエサを欲しがっています。

特に
・会員の皆様の近況について
（冠婚葬祭に限らず、さりげない日常でもＯＫ）
・尋ね人の情報
・広告

等が好物のようです。…が、その他フェンシング関連情報から昔話までanything OK、何でも食べます。

皆さん、『なまず』にどしどしエサを与えてやってください。今後も皆様の暖かいご支援・ご協力をお待ち致しております。

その他、ＯＢ会並びに『なまず』に対するご意見・ご希等も下記編集部で受付致します。

［編集部］
西川　淳一
〒578 東大阪市中鴻池町２－１－21
☎/FAX（０６）７４４－１２２０

大澤　幸太
〒553 大阪市福島区福島８－11－23
☎/FAX（０６）４５１－０２６６

尚、会費自動引き落とし申し込み・問い合わせは事務局まで

［事務局］
黒田　洋
〒564 吹田市江坂町１－20－28－203
☎（０６）８２１－４１９６

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

TERAICHU
寺井忠メリヤス株式会社
寺井　忠行（S.５３年卒）
〒530 大阪市北区天神橋２丁目
北１番26号
TEL（０６）３５１-１８５５(代)
FAX（０６）３５１-５０６５